

補助事業番号 19-2-027

補助事業名 平成19年度在宅心身障害児・者の療育指導補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ア. 小規模作業所地方研修

全国6ブロックで、小規模作業所が抱える実務的な課題等を考える研修会を開催。同課題等について、参加者がより深く理解し解決に向けた事業を展開できることをめざした。その成果を広げるために、研修会終了後に報告書を作成して、関係者に無償配布した。

イ. 小規模作業所中央研修

1カ所で小規模作業所をめぐる中央動向や課題等を考える研修会を開催。同課題等について、参加者がより深く理解し解決に向けた事業を展開できることをめざした。小規模作業所をめぐる中央動向や課題等をまとめた研修資料集を作成して、参加者に無償配布した。

ウ. 本人向け交流通信紙の作成・配布

心身障害児・者本人の社会自立を促すために、本人向けの全国交流紙を障害当事者を含む関係者で構成した編集委員会で紙面を企画作成して無償配布した。

(2) 実施内容

ア. 小規模作業所地方研修

全国6ブロックで開催。合計649名の参加者で、『小規模作業所が抱える実務的な課題』を中心にしたテーマで研修を実施、ブロックに講師を1名ずつ派遣するとともに、現地管理者が作成した研修資料集を無償配付した。

全ブロックの開催終了後に、実施状況をまとめた事業報告集『地方から小規模作業所の未来を拓くⅢ』を1,500部作成して、全国の小規模作業所や各都道府県指定都市育成会等に無償配付した。

イ. 小規模作業所中央研修

1月26・27日の1泊2日高知県高知市で研修会を開催した。参加者は427名。『小規模作業所をめぐる施策の変化や課題』を中心に、講師の提起を収録した研修資料集を600冊作成し、研修参加者及び関係者に無償配付した。

ウ. 本人向け交流通信紙の作成・配布

心身障害児・者本人の社会自立を促す全国交流紙『ステージ』を5,000部ずつ年4回発行。各都道府県指定都市育成会を通じて、心身障害児・者本人およびその活動グループに無償配布した。

2. 予想される事業実施効果

本事業は継続実施満42年を迎え、子どもの時の家庭での療育指導にとどまらず、地域における成人期の生活指導にも波及する大きな成果をあげてきている。学齢期をすぎたのグループ的な支えあい、たとえば日中活動の場としての小規模作業所や障害児・者同士の交流の場としての本人活動グループが、全国各地で充実にみているのは、本事業による活動の成果といえる。

こうした成果は、国や各自治体の各施策に取り入れられ、無認可小規模作業所の法定化とそれに伴う補助制度の充実強化、またグループホーム等の社会生活の場への補助制度の充実強化が図られている。

小規模作業所研修(地方・中央)は、制度の大きな改変期を迎えてその動向と対応を各地域および全国で考える場になっており、時宜にかなった研修事業になったと思われる。課題内容を良く理解している関係者を講師とし論議した当日の研修とそれを補足する配布資料集、さらにはそれを事業総体として評価する事業報告集によって、今年度の小規模作業所研修を充実させたものにすることができた。

本人向け交流通信紙は5,000部×4回作成し、全国の該当家族・関係グループに配布した。本人の社会自立を促す交流・情報誌として喜ばれている。

以上の三本建で構成される本事業は、国の施策や地方行政施策の進展に寄与すると共に、一般の人々に対しても啓発の役割をはたしていると思われる。本事業の直接的対象者は、障害(児)者を持った家族と関係者であるが、そこだけにとどまらない波及効果が得られており、今後も在宅心身障害(児)者の福祉に資するところは大きいと考えられる。

3. 本事業により作成した印刷物

ア. 小規模作業所地方研修

[各ブロックごとの当日配布資料]

・北海道ブロック	A4判	35ページ	120部
・東北ブロック	A4判	18ページ	200部
・関東甲信越ブロック	A4判	8ページ	200部
・東海北陸ブロック	A4判	50ページ	200部
・近畿ブロック	A4判	35ページ	120部
・九州ブロック	A4判	50ページ	300部

[事業報告集] 『地方から小規模作業所の未来を拓くⅢ』

A4判 28ページ 1,500部

イ. 小規模作業所中央研修事業

[当日配布資料] A4判 128ページ(2分冊) 600部

ウ. 本人向け交流通信紙『ステージ』 A3判 8ページ 5,000部×4回

4. 事業内容についての問い合わせ

団 体 名: 社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会
(シャカイフクシホウジンゼンニホンテヲツナグイクセイカイ)

住 所: 105-0003

東京都港区西新橋2-16-1 全国たばこセンタービル8階

代表者名: 理事長 副島 宏克(ソエジマ ヒロカツ)

担当部署: 本部(ホンブ)

担当者名: 職員 宮崎 一(ミヤザキ ハジメ)

電話番号: 03-3431-0668

F A X: 03-3578-6935

E-mail: info@ikuseikai-japan.jp

U R L: <http://www.ikuseikai-japan.jp>